



再びの REIMEI 黎明展

富岡高校美術部 -1970年前後-

出品作家

齊藤
↓

池田祐二 掛川孝夫 木暮秀樹 斎藤光晴
高瀬元彦 高橋孝雄 高橋雅男 中島洋一
服部幸雄 平野裕明 吉田富久一



2021 11.20 SAT

2022 1.23 SUN

午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【休館日】月曜日（ただし1月10日は開館、11日は休館）
年末年始（2021年12月27日～2022年1月4日）

【観覧料】一般 400円／大学・高校生 200円／中学生以下無料

※20名以上の団体は2割引
※ぐーちよきパスポート（子育て応援）の提示により2割引
※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳を
お持ちの方及びその介助者1名は無料
※半券提示で2回目以降半額

主催：富岡市（富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館）
共催：再びの黎明展 富岡高校美術部 -1970年前後- 実行委員会
後援：上毛新聞社 朝日新聞前橋総局 読売新聞前橋支局
毎日新聞前橋支局 群馬テレビ FM GUNMA

上から 掛川孝夫《機哭》2014年
高橋孝雄《水の音200702》2020年
平野裕明《予感》2021年
（左）高橋雅男《参照すること》2016年／（右）高瀬元彦《大瀑布》2021年



富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館

〒370-2344 群馬県富岡市黒川351-1（七みじ平総合公園内）

私たちの美術に於ける黎明期とも言える10代の頃から、おおよそ50年の歳月が流れました。1970年前後、富岡高校の美術部員として在籍した私たちはその後、美術研究所や大学、または社会へとそれぞれの道に進み、美術への取り組みもまたそれぞれに今日まで生きてきました。

この度、それぞれの創作活動の中での思いや再会等を機に、初めてこのメンバーによる発表を行うことになりました。表現が多様なのは、新たな創造を目指して取り組んだ結果です。それぞれの世界観をご覧ください。

再びの黎明展 富岡高校美術部-1970年前後-実行委員会 委員長 高橋孝雄

再びの REIMEI 黎明展

富岡高校美術部
-1970年前後-

黎明【れいめい】夜明け。明け方。新しく物事が始まるうとする時。 -TIV



上段左から
木暮秀樹《リビドーとタナトス》2021年
池田祐二《チベット》2009年
下段左から
吉田富久一《燻炭焼装置「繻文の民」》2018年
中島洋一《平成黙示録》2019年
服部幸雄《刻 3》2011年
齋藤光晴《春陽浅間妙義》2020年

出品作家による

ギャラリートーク

会場 企画展示室、常設展示室、福沢展示室1

申込不要・参加無料 (要観覧料)

※先着40名(各日正午より整理券を配布します)
※状況により人数の変更を行う場合があります。

第1回

2021年11月28日(日) 午後2時

掛川孝夫、木暮秀樹、齋藤光晴、
高橋雅男、服部幸雄、平野裕明

第2回

2022年1月9日(日) 午後2時

池田祐二、高瀬元彦、高橋孝雄、
中島洋一、吉田富久一

Access

- 上信越自動車道富岡ICまたは下仁田ICから車で15分
- 上信電鉄上州富岡駅からタクシー
または乗合タクシー「愛タク」※で10分 ▶▶▶
- ※電話(0274-63-8500)またはスマートフォン
アプリで事前予約が必要です。
※詳細は富岡市HPをご覧ください。
- JR信越線磯部駅からタクシーで10分



Map



富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館

〒370-2344 群馬県富岡市黒川351番地1
TEL 0274-62-6200 FAX 0274-62-6201
<https://www.city.tomioka.lg.jp/>
E-mail: bijyutu@city.tomioka.lg.jp
f www.facebook.com/tomiokacitymuseum ▶

